

平成30年度

ほおの木っ子

喜多方市立第二小学校 学校だより
平成31年1月29日(火) 第26号
発行責任者 校長 石田 秀喜

＜笑顔いっぱい/元気いっぱい/夢いっぱい ～やり続けて本物にしよう・こつこつがコツ!～＞

磐梯山に降る雪 猪苗代湖に降る雪

「教育は、磐梯山に降る雪のごときものと、猪苗代湖に降る雪のごときものの二つである。」これは、会津教学という教えの中にある言葉です。

降った雪の量が見える磐梯山と、降った雪が溶けどれくらい降ったかはわからない猪苗代湖。教育も同じで、その成果が目に見える形で表れるものもあれば、形として見えにくいものもあるということです。

以前、「見える学力・見えない学力」という言葉が話題になったことがありました。計算できる、すらすら本が読める、逆上がりができるなどは見える学力であり、進んで調べる力、筋道立てて考える力、見方・考え方を働かせて課題を解決する力などは、見えにくい学力と言われています。言うまでもなく、このどちらも大切にしていかなければなりません。

現在学校では、来年度の第二小学校の教育計画を作成しています。2020年度の新学習指導要領の全面実施に向け、「知識・技能の確かな習得」「考え・判断し・表現する力の育成」「学びに向かう力や人間性の涵養」を踏まえ、本校の強みと特色を生かした二小ならではの計画を立てているところです。



「なわ跳びコンテスト」に挑戦

県のふくしまっ子体力向上総合プロジェクト事業の一環として行われている「みんなで跳ぼう! なわとびコンテスト」に本校でも取り組んでいます。各学級ごとに長なわ跳びや短なわ跳びにチャレンジしています。教師立ち会いのもとでの実施・確認となり、記録はその都度コンテストのweb上から登録し、その段階での県内での順位がわかります。

うまく跳ぶにはどうすればいいのか、みんなで相談し、励まし合いながら取り組んでいます。現在、長なわとびで273回跳び、県15位となっている学級があります。コンクールは2月8日までです。

みんな、がんばれ～～!!

快挙! 県知事賞5名に本校児童3名が・・・!!

「第68回社会を明るくする運動作文コンテスト」小学校の部で、県知事賞5名のうち、本校の5年生3名が受賞することとなりました。また、市長賞にも1名が受賞します。受賞者は以下のとおりです。なお、表彰伝達式は、2月6日(水)市長室にて行われます。

■県知事賞

- 5年 穴澤璃子 「犯罪のない明るい世界をつくるために」
- 5年 佐竹華凜 「人も自分も好きになる『ほめ言葉のシャワー』」
- 5年 大島桃花 「明るい社会になるために」

■市長賞

- 5年 菊地拓朗 「あいさつで 明るい社会に」

＜インフルエンザ罹患児童数＞

1/28(月) 5名
1/29(火) 3名
各ご家庭でのご協力により大流行とはなっていませんが、引き続きのご対応をお願いします。

